

【広島県安芸郡熊野町】

筆の里工房周辺事業に伴う建設発生土の受入事業の募集要領

1. 募集の趣旨

本町では、筆の里工房周辺事業の都市公園整備工事に伴い、建設発生土が供給される見込みです。

資源の有効活用やコスト縮減の観点から、建設発生土の受入事業を広く募集します。

2. 募集土量及び発生時期（予定）

(1) 募集土量：約 0.5 万 m³（締固め土量換算）

(2) 発生時期：令和 7 年 9 月～令和 8 年 7 月・・・約 0.5 万 m³

なお、上記予定については、事業の進捗状況等により変更となる場合があります。

3. 応募要件

応募できる方は、令和 7 年 9 月から令和 8 年 7 月までの期間中で、埋立（盛土）を予定している方（法人・個人は問いません）で、次の要件を全て満たしている必要があります。

(1) 別図に示す建設発生土の発生位置からの運搬距離が 15.5km 以内の位置に存在すること。

(2) 当該土地造成地等の所有者或いは貸借者（貸借の場合は所有者の同意が必要）。

(3) 搬出先に至る道路は、ダンプトラック（10 t 車）が周辺の環境及び他の交通に支障なく通行できる幅員等が確保されていること。

(4) 埋立（盛土）区域の面積が 1 箇所当たり 2,000m² 以上で、盛土規制法第 12 条申請許可（みなし許可含む）、及び広島県土砂の適正処理に関する条例に係る土砂埋立行為の許可（または、法令等の許可等を受けて行う土砂埋立行為の届出）の手続きが完了していること。

(5) 受入は無償であること。

(6) 事前に確認される場合は、問い合わせ先にご連絡ください。

4. 応募期間及び方法

(1) 応募期間：令和 7 年 9 月 24 日（水）～令和 8 年 3 月 27 日（金）（予定）

(2) 必要書類：次の書類を、郵送又は持込にて提出してください（郵送の場合は必着とし、持込の場合の受付は土日祝日を除く 8 時 30 分から 17 時 15 分までとします）。

① 建設発生土「受入申込書」

② 広島県土砂の適正処理に関する条例に係る土砂埋立行為許可書

（または、法令等の許可等を受けて行う土砂埋立行為届出書）の写し

③ 埋立位置及び搬入ルートを示した地図（運搬距離も記載すること）

④ 土地所有者の同意書（貸借の場合のみ）

5. 応募後の手続き

応募いただいた土地については、現地立会やヒアリングにて、運搬距離、土地の形状、周辺の状況、関係法令等について調査・確認を随時行い、埋立（盛土）に適した土地と認められ

ば、候補地となり、本町にて選考させていただきます。

なお、選考にあたっては、候補地までの運搬距離及び他の公共事業等での建設発生土受入状況等を総合的に判断し、搬出先を決定します。決定後、応募者と町との間で受入条件等すべてについて協議が整ったら、両者で「覚書」を締結する予定です。

また、その結果は応募者へ通知致しますが、選考内容に関するお問合せにつきましては公表することはできません。

6. その他留意事項

- (1) 建設発生土の搬入（運搬）は、町が無料で行います。
- (2) 土砂流出防止措置（擁壁など構造物の設置）、搬入後の押土・敷均し・締固めは、応募者で行ってください。
- (3) 他の公共事業より建設発生土の搬入要請があった場合や、本事業での建設発生土搬出と受入事業での建設発生土受入の間に工程が合わない場合等は、申込土量を保証することはできません。
- (4) 搬入する土地に搬入路を確保する必要がある場合は、用地買収及び借地契約等の手続きを、応募者で行ってください。
- (5) 搬入に際しては、多数のダンプトラックが走行することになりますので、苦情等が発生しないよう、地域住民への対応は応募者をお願いします。
- (6) 建設発生土搬入後の管理については、応募者の責任において行っていただきます。
- (7) 搬入した建設発生土は、現場内の盛土材としての利用に限られ、骨材資源を回収し土石等として販売したり、他の箇所に搬出することはできません。このことは、搬入完了後においても同様とします。
- (8) 建設発生土の土質条件は指定できません（土質の状況は、発生後に確認となります。また、砂礫の大きさや土質ごと等に分別した上で運搬することはできません）。
- (9) 不正な利益（暴力団等の資金獲得活動等）を得る目的で、建設発生土の利用を行う行為は固く禁止しています。
- (10) 提出された受入申込書等については返却しません。

7. 問い合わせ及び提出先

熊野町 建設農林部 都市整備課

〒731-4292 広島県安芸郡熊野町中溝 1 - 1 - 1

T E L : 082-820-5608

e-mail : toshiseibi@town.kumano.lg.jp

担 当 : 寶澤、木村